

教育コースの説明

(1) 教育コースの区分

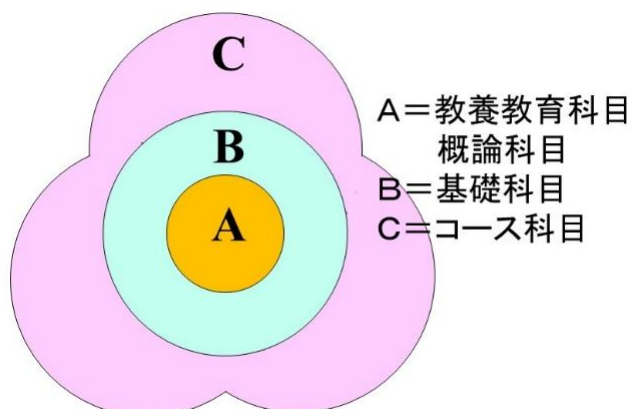
水産学部の教育・研究は、海洋、海洋環境、海洋生物などを対象とした学際領域といえます。そのため物理、化学、生物、地学の幅広い分野を基盤とした特徴ある科目が揃っています。学生は、全員1つのカリキュラムに従って勉強するのではなく、3つの教育コースの中から1つを選択し、各教育コースに定められた授業科目を次の図のような形で履修します。

水産学部水産学科の教育コース

1年次	2年次	3年次	4年次
	コース選定	卒業研究講座決定 ^{*注}	
	水圏環境資源コース		
	水圏生命科学コース		
	海洋未来創生コース		
教養教育科目 概論科目 基礎科目	教養教育科目 基礎科目	コース科目	卒業研究

*注) 卒業研究講座：海洋生産システム学講座、海洋資源動態科学講座、海洋生物機能科学講座、海洋物質科学講座、環東シナ海環境資源研究センター

(2) 教育コースの概要



本学部で設けている3つの教育コースは、左図のように教養教育科目、なかでも概論科目及び水産基礎教育（基礎科目）を芯にして、3枚の花びら状の専門基礎分野（コース科目）へ展開していくものです。学部教育の修了時には、花びらの状態はまだ蕾がひらきかけた段階にあります。すなわち、3つの教育コース間に共通の要素を多く含んでいることを示しています。将来、大学院に進学すれば、花びらが開花し、独立した内容をさらに多く含む専門分野の学習へ進んでいくシステムになっています。

3つの教育コースの概要と、学生の皆さんが卒業までに達成すべき内容は次のとおりです。

① 水圏環境資源コース

海洋に棲息する生物資源を枯渇させることなく、限られた漁場において定められた法秩序のもとに有効かつ適正に生産し、維持・管理するために必要な基礎的理論、解析方法、技術について学びます。さらに、海洋生物産業の実態と将来について社会科学的側面からの解析手法を学ぶとともに、これら有用資源の生産、加工、流通（国際、国内）までを含めた利用の方法・方策について学びます。海洋生物産業について国際的・総合的な知識を持ち、これらに関する情報を処理し利用するための基礎能力を養います。

また、海洋生物資源の生活の場としての海洋環境の特性と、海洋環境と生物の生活との関わり合いについて、海洋の物理学、化学、生物学、地学等基礎的学問の複合的・学際的な分野としての環境科学の視点から学びます。さらに、沿岸域を代表とした、海洋における生物生産の仕組み（基礎生産から高次の生物まで）を理解するための基礎を学びます。このことにより、海洋環境の特性を理解し、自然環境、並びに生物生産の場としての海洋・沿岸の環境保全（評価・予測・改善）について、国際的視野を持って考察する能力を養います。

② 水圏生命科学コース

地球上の生物の起源が海であることを反映して、海洋生物は極めて多岐にわたっており、陸上生物とは異なった形態、生理、生態上の特性を有しています。また、水産生物資源は食品としての活用及び食品以外の機能性物質としての利用が図られています。本コースでは、海洋生物資源の維持管理・増大、生態系の保全及び遺伝子資源の保護に必要な個体、個体群、群集、及び生産技術、資源培養技術と応用（漁撈・魚病・栄養・育種・人的な管理下での環境管理）について幅広く修得することにより、海洋における水産資源の持続的生産に関する基礎的な考え方と具体的な技術について修得するとともに、国際的な視野を養います。

また、タンパク質、糖質、脂質、無機化合物を含めた機能性物質の生命活動における役割や、その化学構造と機能との関係を中心に、基礎から総合的に学ぶとともに、食品としての有効利用のための食品加工、栄養、衛生に関する基礎的な考え方と技術を学びます。このことにより、生物資源の特性を生かした有効利用を図るとともに未利用資源の新たな開発等を通して社会に貢献できる能力を養います。

③ 海洋未来創生コース

海洋環境変動や水産資源の減少、漁業者の減少と高齢化、魚食離れなどにより、我が国の水産業や漁村地域は大変厳しい局面を迎えています。本コースでは、海の生態系から水産物の生産・加工・流通・販売・消費まで、多面的で複合化した課題に分野横断的に取り組むために、専門科目の選択の自由度が高く、関心や目的に応じた多様な学びができます。また、水産業の現場を体験する機会が充実しており、そこで得られた知識や経験を大学での学びにフィードバックできることも本コースの特徴です。地域の持続可能性からプラネタリーヘルスまで、グローバルな問題解決を目指した体験学習を通じて、新しい水産業のモデル構築や付加価値の創造、これらの世界への発信を行うための能力を養います。

(3) 教育コースの担当教員

各教育コースの教育や運営に携わる教員は、下記のとおりです。(五十音順)

〔水圏環境資源コース〕

教 授：天野雅男，河邊 玲，サトイト グレン，清水健一，鈴木利一，森井康宏，
和田 実，松下吉樹（兼）

准教授：青島 隆，内田 淳，河端雄毅，木下 宰，金 禧珍，近藤能子，
滝川 哲太郎，竹内清治，田中雄大，中村乙水，広瀬 美由紀，藤井陽介（兼）
八木光晴，山脇信博

助 教：合澤 格，保科草太，長谷川 悠波，眞角 聡

〔水圏生命科学コース〕

教 授：井上徹志，桑野和可，菅 向志郎，征矢野 清，高谷智裕，谷山茂人，
長阪玲子，西原直希，平坂勝也，山口敦子，山口健一，吉田朝美，
阪倉良孝（兼）

准教授：小山 喬，竹垣 毅，濱田友貴，平尾 翔太郎，村田良介，山田明德，
王 曜

助 教：上野幹憲，韓 程燕，山手佑太

〔海洋未来創生コース〕

教 授：阪倉良孝，松下吉樹，山口健一（兼），平坂勝也（兼），吉田朝美（兼）

准教授：藤井陽介，田中雄大（兼），広瀬 美由紀（兼）

※「(兼)」は兼務教員を指す。